

3. 船底損傷についての可能性の表

X_s/L	P_{hs}	X_s/L	P_{ht}	Y_p/B_h	P_{hp}	Y_s/B_h
0.00	0.000	0.00	0.969	0.00	0.844	0.00
0.05	0.002	0.05	0.953	0.05	0.794	0.05
0.10	0.008	0.10	0.936	0.10	0.744	0.10
0.15	0.017	0.15	0.916	0.15	0.694	0.15
0.20	0.029	0.20	0.894	0.20	0.644	0.20
0.25	0.042	0.25	0.870	0.25	0.594	0.25
0.30	0.058	0.30	0.842	0.30	0.544	0.30
0.35	0.076	0.35	0.810	0.35	0.494	0.35
0.40	0.096	0.40	0.775	0.40	0.444	0.40
0.45	0.119	0.45	0.734	0.45	0.394	0.45
0.50	0.143	0.50	0.687	0.50	0.344	0.50
0.55	0.171	0.55	0.630	0.55	0.297	0.55
0.60	0.203	0.60	0.563	0.60	0.253	0.60
0.65	0.242	0.65	0.489	0.65	0.211	0.65
0.70	0.289	0.70	0.413	0.70	0.171	0.70
0.75	0.344	0.75	0.333	0.75	0.133	0.75
0.80	0.409	0.80	0.252	0.80	0.097	0.80
0.85	0.482	0.85	0.170	0.85	0.063	0.85
0.90	0.565	0.90	0.089	0.90	0.032	0.90
0.95	0.658	0.95	0.026	0.95	0.009	0.95
1.00	0.761	1.00	0.000	1.00	0.000	1.00

PBzは、次のとおり計算する。

$\frac{z}{DS}$ が〇・一以下の場合には、

$$PBZ = (14.5 - 67z / DS) z / DS$$

$\frac{z}{DS}$ が〇・一を超える場合には、

$$PBZ = 0.78 + 1.1 (z / DS - 0.1)$$

PBzは、一を超えてはならない。

8. 保守及び検査のため、外板に接していない燃料油タンクについては、船底外板から6に定めるhの最小値並びに船側外板から7及び8に定めるwの最小値より近い位置に配置してはならない。

12 この第十二A規則に基づき建造される船舶の設計及び構造を承認するに当たり、主管庁は、一般的な安全上の側面（ウィング・タンク及び二重底タンク又は閉囲場所の保守及び検査についての必要性を含む。）について十分な考慮を払う。

四 第二十一規則2中、2を次のように改める。（平成十九年八月一日効力発生）

2 損氏十五度における密度が一立方メートル当たり九百キログラムを超えるか又は損氏五十度における動粘度が一秒当たり百八十平方ミリメートルを超える油（原油を除く）

五 第三十八規則2中、5を次のように改める。（平成二十年十一月一日効力発生）

5 第十五規則及び第三十四規則に定めるところにより排出することのできない油性ビルジその他の油性残留物の受入れが必要となる港

六 付録IIの国際油汚染防止証書（IOPP証書）の追補（様式A（油タンカー以外の船舶）及び様式B（油タンカー）中2の次にA及びBとして次のように加える（平成十九年八月一日効力発生）

2 A. 1 この船舶は、第12A規則に従って建造することが求められており、かつ、同規則の次の規定に適合している。

6及び7又は8の規定（二重底構造等）

11の規定（事故における油流出性能標準）

2 A. 2 この船舶は、第12A規則に適合することが要求されていない。

〇 財務省告示第四百九号

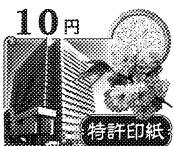
印紙をもつてする歳入金納付に関する法律（昭和二十三年法律第四百十二号）第二条第二項の規定に基づき、特許印紙の形式を定める件（昭和五十九年六月大蔵省告示第七十号）の全部を次のように改正し、平成二十三年四月一日から適用する。

ただし、この告示による改正前の特許印紙の形式を定める件に規定する特許印紙は、なお当分の間、使用することができる。

平成二十二年十二月二十一日

財務大臣 野田 佳彦

十円特許印紙



寸法 縦 横 二十一・五ミリメートル
刷色 地紋 薄い黄緑色
模様 PATENT及びJPOの波状配列
地紋

百円特許印紙



寸法 縦 横 二十一・五ミリメートル
刷色 地紋 薄い黄緑色
模様 PATENT及びJPOの波状配列
地紋

三百円特許印紙



寸法 縦 横 二十一・五ミリメートル
刷色 地紋 薄い黄緑色
模様 PATENT及びJPOの波状配列
地紋